

## 様式第5号（教育実習実施計画に関する書類）

教 育 実 習 等 実 施 計 画	
1	教育実習等の内容及び成績評価等
①	教育実習等の時期 4年次：5月～12月
②	教育実習等の実習期間・総時間数 中学校及び高等学校免許状を併せて取得することを基本とする 中学校3～4週間（120時間）以上、高等学校3～4週間（120時間）以上
③	実習校の確保の方法 東京都教育委員会へ依頼すると同時に、本学グループ校へ依頼する。
④	実習内容
(1)	講話の受講 ○学校及び地域の概要                      ○学校指導要領と教育課程の編成                      ○学校教育目標と学校経営 ○専門職としての教員の仕事                      ○教員の服務                      ○教員の今日的課題と対応 ○校内の分掌と会議                      ○教育事務と諸帳簿                      ○教務、生徒指導、進路指導、研究
(2)	学校運営等への参加・見学 ○学年学級経営                      ○児童・生徒理解と生徒指導                      ○諸会議                      ○学校行事
(3)	教科指導等 ○各教科の参観、補助と指導                      ○学習指導案の作成と授業研究 ○学習支援と教材研究                      ○学習活動と教材開発 ○道徳、外国語活動、総合的な学習（探究）の時間、特別活動の参観と指導 ○指導法と授業形態の工夫                      ○教育機器・情報機器の活用
(4)	実習 ○各教科の授業 … 16～28時間（うち研究授業1回） ・学習指導案作成による授業の実施 … 3～8時間（他は略案で実施） ○総合的な学習（探究）の時間、特別活動への参加と指導 ○道徳、学級活動の授業（学習指導案作成） … 各1時間 ○部活動への参加及び指導
⑤	実習生に対する指導の方法 ・学生の指導・・・本学教育実習担当教員が、実習校の指導教官と打ち合わせて行う。 ・指導教員の派遣計画・・・研究授業を教育実習担当教員が参観し、研究協議に加わる。
⑥	実習の成績評価（評価の基準及び方法） ※ 評価項目表、評価シート等がある場合は、本計画書に添付すること。 ・成績評価は、「中等教育実習演習（事前指導）」担当教員が実習校からの資料に基づき評価する。 別添・「教育実習成績評価」用紙を添付

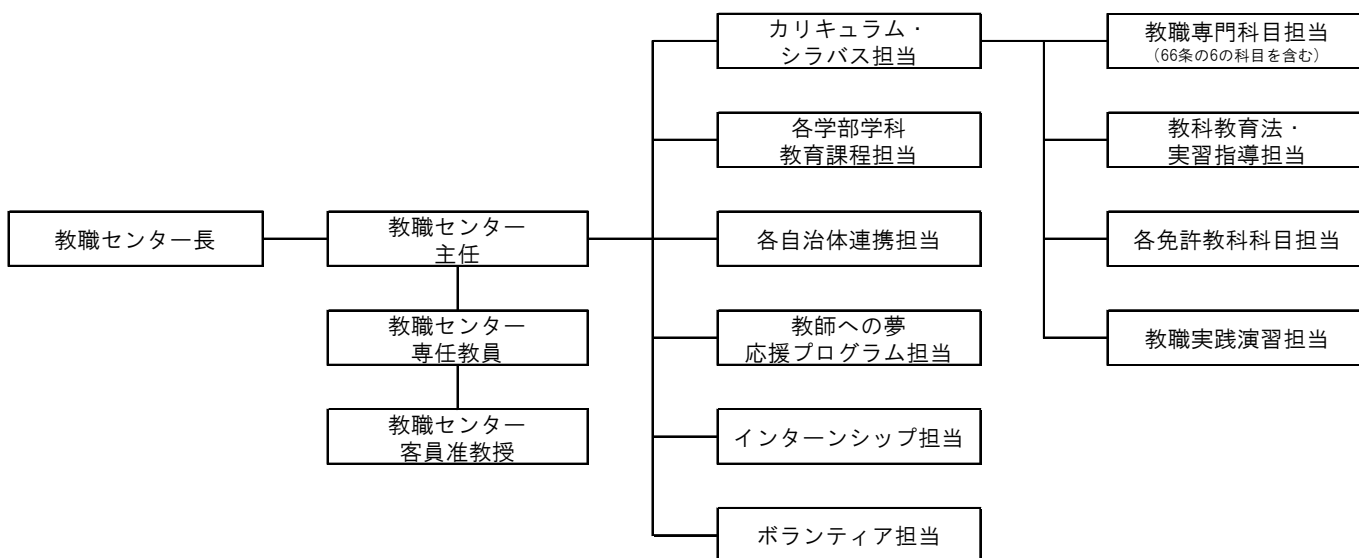
<p>2 事前及び事後の指導の内容等</p>
<p>① 時期及び時間数</p> <p>(1) 事前指導 実習前年度後期に「中等教育実習演習（事前指導）」を履修 1回1コマ90分の講義を15回受講する</p> <p>(2) 事後指導 4年生後期に「中等教育実習（事後指導を含む）」を履修 1回1コマ90分の講義を2回受講する</p> <p>② 内容（具体的な指導項目）</p> <p>1 事前指導</p> <p>(1) 教育実習の目的と意義（教育職員免許状制度及び教職員初任者研修との関係を含む）</p> <p>(2) 教育実習の内容及び領域</p> <p>(3) 教育実習の方法・概説</p> <p>(4) 学習指導案の研究・模擬授業</p> <p>(5) 教育実習に付いての学生の心得 （勤務、授業参観、児童・生徒との交流、実習校及び指導教官に対する心得等）</p> <p>2 事後指導</p> <p>(1) 実習学校種別に分けて体験発表、反省、今後の学習と研究についての討議</p> <p>(2) 実習校から送られてくる実習日誌及び成績に基づいての指導</p> <p>指導の方法</p> <p>講義を中心として学生自身の実践的な実習的活動を取り入れて行う。グループを作って協議をして研究を進め、学習指導案を作成し、模擬授業を行う。模擬授業は、教諭・校長経験者を講師として実践的な内容・方法について指導を受ける。</p>
<p>③ 教育実習等におけるハラスメントの防止等に関する学生への指導（相談窓口の周知を含む）及び学内の相談体制等について</p> <p>担当指導教員への報告・相談を周知している。教職センターならびに教務課・学生支援課学生支援室にて対応、指導。学生本人からの申し出、また、状況を確認次第、学生と面談（各学科教員）および協議し必要な支援を行う。</p>
<p>3 教育実習に関して連絡調整等を行う委員会・協議会等（以下「委員会等」という。）</p> <p>① 大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会等の名称 帝京大学 教職センター</li> <li>・ 委員会等の構成員（役職・人数など） 教職センター長1名 教職センター主任1名 専任教員4名 兼任教員5名 非常勤教員6名</li> <li>・ 委員会等の運営方法 教職センターは、17名の構成員からなる組織を分掌し、各学部・学科等と密接な協力のもと、本学の教員・保育士養成に関する業務を充実させ、円滑に運営する。</li> </ul> <p>次の事業を行っている。</p> <p>(1) カリキュラムに関すること</p> <p>(2) 自己点検・評価に関すること</p> <p>(3) 教育実習および保育実習（調整・事務含む）に関すること</p> <p>(4) 教職履修カルテに関すること</p>

- (5) 教育ボランティアおよび福祉ボランティアに関すること
- (6) 教員採用選考試験に関すること
- (7) 教職に関わる研究に関すること
- (8) その他センターの目的達成のために必要と認められる事業（就職支援）

なお、上記事業は、設置している八王子キャンパス教職課程担当者会議で確認・協議し取り組んでいる。（本会議は教職センターが運営）

#### 【委員会の組織図】

教職センター組織図



② 大学外の関係機関（例：都道府県及び市区町村教育委員会など）との連絡調整等を行う委員会等（※学校体験活動を含む場合は、大学と学校との連携体制についても記載すること。）

#### ・ 委員会等の名称

帝京大学 教職センター

#### ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）

教職センター長 1名 教職センター主任 1名 専任教員 4名 兼担教員 5名 非常勤教員 6名

#### ・ 委員会等の運営方法

教職センターは、17名の構成員からなる組織を分掌し、各学部・学科等と密接な協力のもと、本学の教員・保育士養成に関する業務を充実させ、円滑に運営する。

次の事業を行っている。

- (1) カリキュラムに関すること
- (2) 自己点検・評価に関すること
- (3) 教育実習および保育実習（調整・事務含む）に関すること
- (4) 教職履修カルテに関すること
- (5) 教育ボランティアおよび福祉ボランティアに関すること
- (6) 教員採用選考試験に関すること
- (7) 教職に関わる研究に関すること
- (8) その他センターの目的達成のために必要と認められる事業（就職支援）

なお、上記事業は、設置している八王子キャンパス教職課程担当者会議で確認・協議し取り組んでいる。（本会議

は教職センターが運営)

【委員会の組織図】

教職センター組織図 (同上)

#### 4 教育実習の受講資格

1 年生

- 教育課程新規履修者ガイダンスに出席すること。
- 教員免許取得要件及び教育実習履修要件を理解した上で、〈志望理由書〉〈誓約書〉を提出すること。
- 「教職論」を履修すること。
- 教職課程における GPA が前期終了時 2.20 以上あること。
- 中高免許取得ガイダンスに出席すること。(GPA が前期終了時 2.20 以上の者のみ)
- (保健体育) 中高免許取得にかかわる科目の履修を開始すること。(後期より)

2 年生

- (国語)(数学) 中高免許取得にかかわる科目の履修を開始すること。
- 教科及び教科の指導法に関する科目
  - ・【教科に関する専門的事項】(小学校一種) 全 12 科目 22 単位のうち 5 科目 10 単位以上を修得していること
  - ・【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)](小学校一種) 科目のうち 5 科目 10 単位以上を履修していること
- 次に定める【教育の基礎的理解に関する科目等】の単位を修得していること。  
「教育原理」・「教職論」・「道德教育の理論と指導法」・「総合的な学習の時間および特別活動の指導法」・「生徒指導・進路指導論」
- 基礎学力の向上を図る取り組みについて、基準を超える成果を修めること。
- 卒業認定単位 70 単位以上を修得していること。
- 教職課程における GPA が 2.20 以上あること。

3 年生

- 〈教育実習申込書〉(中高) を 5 月に提出すること。
- 「初等教育実習演習 1 (事前指導)」を修得していること
- 「中等教育実習演習 (事前指導)」を修得していること
- 「初等教育実習 I (事後指導を含む)」を修得していること。
- 次に定める【教育の基礎的理解に関する科目等】の単位を修得していること。  
「心身の発達と学習過程」・「ICT 活用と教育の方法及び技術」
- 教科及び教科の指導法に関する科目
  - 【教科に関する専門的事項】
 各教科 20 単位以上修得していること。  
 【各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)](中学校一種・高等学校一種)  
 各教科において次の科目を修得していること。(各免許種類・教科ごとに指定されている科目)

国語	：中学校での実習の場合「国語科教育法Ⅰ・国語科教育法Ⅱ」、 高等学校での実習の場合「国語科教育法Ⅲ・国語科教育法Ⅳ」
数学	：中学校での実習の場合「数学科教育法Ⅰ・数学科教育法Ⅱ」、 高等学校での実習の場合「数学科教育法Ⅲ・数学科教育法Ⅳ」
保健体育	：「保健体育科教育法Ⅰ・保健体育科教育法Ⅱ・保健体育科教育法Ⅲ・保健体育科教育法Ⅳ」
●教職課程における GPA が 2.20 以上あること。	

5 実習校							
教育実習	体験活動	学級数の合計					
			幼稚園 0 学級、小学校 0 学級、中学校 7,544 学級、義務教育学校 350 学級、高等学校 3,785 学級、中等教育学校 144 学級、特別支援学校 0 学級				
○	×	学校名	私立帝京大学高等学校（東京都八王子市越野 3 2 2）学級数：17 生徒数：543 人				
		教員数	29 人（内訳）教諭 29 人、助教諭 0 人、講師 0 人、養護教諭 0 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人				
○	×	学校名	私立帝京八王子高等学校（東京都八王子市上川町 3766）学級数：9 生徒数：230 人				
		教員数	23 人（内訳）教諭 22 人、助教諭 0 人、講師 0 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人				
○	×	学校名	私立帝京高等学校（東京都板橋区稻荷台 27-1）学級数：35 生徒数：1,046 人				
		教員数	51 人（内訳）教諭 38 人、助教諭 0 人、講師 13 人、養護教諭 0 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人				
○	×	学校名	私立帝京大学中学校（東京都八王子市越野 322）学級数：12 生徒数：366 人				
		教員数	27 人（内訳）教諭 26 人、助教諭 0 人、講師 0 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人				
○	×	学校名	私立帝京八王子中学校（東京都八王子市上川町 3766）学級数：3 生徒数：51 人				
		教員数	5 人（内訳）教諭 5 人、助教諭 0 人、講師 0 人、養護教諭 0 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人				
○	×	学校名	私立帝京中学校（東京都板橋区稻荷台 27-1）学級数：10 生徒数：316 人				
		教員数	20 人（内訳）教諭 15 人、助教諭 0 人、講師 4 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人				
○	×	教育委員会名	東京都教育委員会	中学校：605 校	義務教育学校：10 校	高等学校：186 校	中等教育学校：6 校

# 教育実習成績評価表

(西暦) 年 月 日

実習生	帝京大学 (八王子キャンパス)				学部・ 学科等												
	学籍番号				ふりがな				氏名			教科					
実習期間	(西暦) 年 月 日 ( ) ~ 年 月 日 ( )																
出勤すべき日数	日	出勤日数	日	欠勤日数	日	病気 事故	日	遅刻 早退	日	遅刻 早退	日	回 (無届)	回	回 (無届)	回	授業実習 (見学含む)	時間

【評点4321】 4 = 評価規準を十分実現している      3 = 評価規準を概ね実現している  
2 = 評価規準の実現まで努力を要する    1 = 評価規準の実現まで相当の努力を要する

【記入方法】 ①評点欄4321を参考に評点欄の点数を丸で囲み、評点の合計(点)欄に算出した点数を記入してください。  
②算出した評点の合計(点)から総合評定欄ABCDのいずれかを丸で囲んでください。

評価項目		評価規準	評点	
実習態度	勤務状況	・教職員の助言を聞き、常に改善に努めていたか。 ・勤務態度が良く、服装等の身だしなみが適切であったか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
	実習姿勢 社会的資質	・積極的かつ熱心に取り組んでいたか。 ・自主的に行動していたか。 ・事務処理能力や自主性、責任感、協調性、創造性などが備わっているか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
教育的 能力	基礎的学力	・一般教養、教職教養、専門教養が身についているか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
	児童生徒指導	・児童生徒の実態を把握するように努力していたか。 ・児童生徒理解に基づいた集団や個に応じた指導・支援(助言)を工夫し心がけていたか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
	連携・協働	・指導や支援に関わるチームの一員であることを自覚し、役割に応じた報告・連絡・相談など適切な行動ができたか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
学習指導等	指導の計画と準備	・学習指導において、学習指導要領や学校の指導計画を理解し、目標及び学習内容・方法を計画することができたか。 ※教材研究の量と質、児童生徒理解(実態把握)、指導案の作成、資料等の準備の状況など	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
	指導の技術	・学習指導において、児童生徒が主体的に学ぶための授業を実践することができたか。 ※動機づけ、指導形態、教具の使い方、板書、言葉遣い、個別指導への配慮など	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
	学級経営等	・学級担任の役割や職務内容について理解し、実践することができたか。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
評点の合計(点)			/32	
総合評定			A ・ B ・ C ・ D	
※評点の合計点29点以上を総合評定A、28～21を総合評定B、20～13を総合評定C、12以下を総合評定D				
総合所見 (必ず記入)				
実習校名	学校長 氏名	印	指導教員 氏名	印

【備考】 ①Word等で作成したものを貼付していただいても構いません。  
②授業実習(見学含む)は、おおよその時間で結構です。

令和 6 年 12 月 13 日

帝京大学  
学長 冲永 佳史 殿

学校名 帝京大学中学校・高等学校

校長名 市川 伸



## 教育実習生受入承諾書

帝京大学 教育学部初等教育学科の教育実習生を、本校において受け入れることを承諾いたします。

### 1. 課程の名称、免許状の種類及び免許教科

- ・ 中学校教諭一種免許状  
国語、数学、保健体育
- ・ 高等学校教諭一種免許状  
国語、数学、保健体育

### 2. 学校概要（令和 6 年 5 月 1 日現在）

帝京大学高等学校 学級数 17 生徒数 543 人  
 教員数 29 人  
 （内訳）教諭 29 人 助教諭 0 人 講師（専任） 0 人  
 養護教諭 0 人 養護助教諭 0 人  
 栄養教諭 0 人

帝京大学中学校 学級数 12 生徒数 366 人  
 教員数 27 人  
 （内訳）教諭 26 人 助教諭 0 人 講師（専任） 0 人  
 養護教諭 1 人 養護助教諭 0 人  
 栄養教諭 0 人

以上

令和 7 年 2 月 17 日

帝京大学  
学長 冲永 佳史 殿

学校名 帝京八王子中学・高等学校

校長名 木崎 右成



## 教育実習生受入承諾書

帝京大学 教育学部初等教育学科の教育実習生を、本校において受け入れることを承諾いたします。

## 1. 課程の名称、免許状の種類及び免許教科

- ・ 中学校教諭一種免許状  
国語、数学、保健体育
- ・ 高等学校教諭一種免許状  
国語、数学、保健体育

## 2. 学校概要（令和 6 年 5 月 1 日現在）

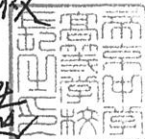
帝京八王子高等学校 学級数 9 生徒数 230 人  
 教員数 23 人  
 (内訳) 教諭 22 人 助教諭 0 人 講師(専任) 0 人  
 養護教諭 1 人 養護助教諭 0 人  
 栄養教諭 0 人

帝京八王子中学校 学級数 3 生徒数 51 人  
 教員数 5 人  
 (内訳) 教諭 5 人 助教諭 0 人 講師(専任) 0 人  
 (\*) 養護教諭 0 人 養護助教諭 0 人  
 栄養教諭 0 人

(\*) 高校養護教諭 1 人が  
 中学養護教諭 を兼ねる。

以上

令和 6 年 12 月 17 日

帝京大学  
学長 冲永 佳史殿学校名 帝京中学校・高等学校  
校長名 東海林 啓造

## 教育実習生受入承諾書

帝京大学 教育学部初等教育学科の教育実習生を、本校において受け入れることを承諾いたします。

## 1. 課程の名称、免許状の種類及び免許教科

- ・ 中学校教諭一種免許状  
国語、数学、保健体育
- ・ 高等学校教諭一種免許状  
国語、数学、保健体育

## 2. 学校概要（令和 6 年 5 月 1 日現在）

帝京高等学校 学級数 35 生徒数 1046 人  
 教員数 51 人  
 (内訳) 教諭 38 人 助教諭 \_\_\_\_\_ 人 講師 (専任) 13 人  
 養護教諭 \_\_\_\_\_ 人 養護助教諭 \_\_\_\_\_ 人  
 栄養教諭 \_\_\_\_\_ 人

帝京中学校 学級数 10 生徒数 316 人  
 教員数 20 人  
 (内訳) 教諭 15 人 助教諭 \_\_\_\_\_ 人 講師 (専任) 4 人  
 養護教諭 1 人 養護助教諭 \_\_\_\_\_ 人  
 栄養教諭 \_\_\_\_\_ 人

以 上

6 教人選第 8 3 5 号  
令和 7 年 3 月 3 日

帝京大学長 殿

東京都教育委員会  
(公印省略)

### 東京都公立学校教育実習実施承認書

このことについて、東京都公立学校での教育実習の実施について、東京都公立学校教育実習取扱要綱に基づき、下記のとおり承認します。

#### 記

1 承認する課程の名称、免許状の種類及び免許教科

教育学部 初等教育学科

中学校教諭一種免許状（国語）

高等学校教諭一種免許状（国語）

中学校教諭一種免許状（数学）

高等学校教諭一種免許状（数学）

中学校教諭一種免許状（保健体育）

高等学校教諭一種免許状（保健体育）

2 承認開始時期 令和 8 年 4 月 1 日

ただし、上記 1 について承認開始時期までに文部科学省からの教職課程認定を受けていることを条件とする。

3 承認番号 第 53 号